剣 道 競 技(男子)

1 期 日 令和4年7月9日(土)·10日(日)

2 会 場 愛媛県武道館 剣道場

(愛媛県松山市市坪西町551)

TEL 089-965-3111

3 参加人員 1校から監督1名, コーチ1名, マネージャー1名, 男子選手10名以内, 計13名以内とする。

4 競技日程

(1) 7月9日(土)

9:15~ 開会式

9:30~14:30 男子団体の部 14:30~ 女子個人の部

(2) 7月10日(日)

9:00~ 男子個人の部

女子団体の部

閉会式

5 競技規則

- (1) (一財)全日本剣道連盟「剣道試合・審判規則並びに細則」による。
- (2) 男子の竹刀は、4年生以上は、長さ120cm以下、重さは510g以上とし、3年生以下は、長さ117cm以下、重さは480g以上とする。太さは26mm以上とする。
- (3) サポーターなどの使用は医療上必要と認める場合に限り、見苦しくなく、かつ相手に危害を加えない範囲において認める。
- 6 競技方法
- (1) 男子団体の部

アリーグ戦とする。

- イ 5名をもって1チームを編成する。
- ウ 試合は、3本勝負として2本先取勝とする。制限時間内に一方だけが1本取ったと きは、これを勝ちとする。
- 工試合時間は4分とし、制限時間内に勝負の決しない場合は、延長戦を行う。延長戦は、2分間1回だけとし、先取1本勝ちとする。

なお、勝負の決しないときは引き分けとする。

- オ チームの勝敗は勝者数による。勝者数が同じ場合は取得本数による。取得本数も同じ場合は引き分けとする。
- カ 順位は勝数による。勝数が同じ場合は負数の少ない方を優位とし、負数も同じ場合は 勝者数の多い方を優位とする。勝者数の同じ場合は取得本数による。取得本数も同じ 場合は、任意の選手による代表戦 (3本勝負)を行う。その時の試合時間は4分 (延長は勝負の決するまで)とする。

- キ 選手が5名に満たない場合は、3名の場合、先鋒・中堅・大将に選手を置き、4名 の場合、先鋒・中堅・副将・大将に選手を置く。
- (2) 男子個人の部
 - ア トーナメント戦とし、3位決定戦も行う。
 - イ 1校から選手は10名以内出場できる。
 - ウ 試合時間,試合の方法は,団体の部に準ずる。(延長は勝負の決するまで)
 - エ シード制を採用するので順位を付けて申し込むこと。ただし、シードは前年度の成績を考慮せず、各校の申込み順位の第1位から順に行う。

7 参加申込

- (1) 申込期限 令和4年6月8日(水)
- (2) 申込先 〒794-2593

愛媛県越智郡上島町弓削下弓削1000番地 弓削商船高等専門学校 学生課学生支援係 TEL (0897)77-4621 FAX (0897)77-4693 E-mail: gakusei@yuge.ac.jp

- (3) 申込方法 所定の剣道競技参加申込書で申し込むこと。
- 8 競技の組合せ
- (1) 期 日 令和4年6月10日(金)
- (2) 方 法 開催校の責任において実施し、その結果を各学校に通知する。
- 9 代表者会議
- (1) 日 時 令和4年7月8日(金) 15:00~
- (2) 場 所 愛媛県武道館 中会議室
- (3) 出席者 各校の監督及び主将
- 10 開会式・閉会式
 - (1) 開 会 式 令和4年7月9日(土) 9:15~ 愛媛県武道館
 - (2) 閉 会 式 令和4年7月10日(日) 女子団体の部終了後 愛媛県武道館

11 その他

- (1) 移動する「つば」及びテープで修理した竹刀の使用は禁止する。
- (2) 選手は、黒布に白字で学校名及び姓を垂に付ける。
- (3) 面ひもの長さは、結び目から40㎝以内であること。
- (4) 竹刀の計量は試合開始10分前までに場内の所定の場所で完了すること。 (使用する竹刀は、全て計量しておくこと。)
- (5) 選手の変更

参加申込後の選手の変更(特に個人戦)は、原則として認めない。だだし、特別の理由があるときは、代表者会議で認めることがある。

(変更願は、開催校所定の様式による。)

◎専門部委員○(Y)田房友典(T)今岡 芳子(K)秦泉寺 俊弘(○印は専門部長)(N) 夛田 博範(D)川染 勇人(A) 小西 智也

◎競技審判員

 \bigcirc

(○印は審判長)